

Ⅱ

人づくり

～多様な人材が生き生きとかがやくまち～

- ① 親子の笑顔がきらめく環境の整備
- ② 「生きる力」をはぐくむ教育の充実
- ③ 学びによる豊かな人生の創造
- ④ 地域を支える市民活動の活性化

① 結婚の希望をかなえる環境づくり

拡充 縁結び推進事業費		281万円					
		(前年度) 133万円					
担当課	地域振興課	電話番号 74-8190					
1. 本市の現状と課題							
<p>本市の未婚率は男女ともに年々上昇傾向にあるとともに、晩婚化も進んでおり、結婚しやすい環境を市全体で整えていくことが求められています。結婚を希望している方はもとより、結婚を希望しない方にも、結婚に対して関心を持ち、人生設計を考える機会をつくる必要があります。</p>							
2. 平成30年度事業の内容							
<p>「氷見市縁結び会」の活動を支援するほか、全3回のプログラム「婚活スクール付き出会いイベント」を開催し、事前事後フォローにより結婚を前提とした交際へとつなげていきます。</p> <p>また、縁結び同窓会などの開催経費の一部を補助します。</p>							
3. 目標値または実施により求める効果							
<p>平成30年度事業による成婚数2組を目指します。</p> <p>また、結婚への意識の向上を図るため、結婚を見据えた各種イベントやセミナーへの参加者数を増やします。</p>							
(単位:万円)							
財源	市の負担	281					
	経費内訳	<table border="1"> <tr> <td>委託料</td> <td align="right">199</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td align="right">45</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td align="right">37</td> </tr> </table>	委託料	199	報償費	45	その他
委託料	199						
報償費	45						
その他	37						
		 <p>出会いの機会を創出</p>					

② 出産の希望をかなえる環境づくり

新規	出生祝い事業費		2,075万円
			(前年度) ー
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8116	
1. 本市の現状と課題			
次代を担う子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を願うとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、出生祝い制度を創設し、出生祝い(地域商品券)を贈ります。			
2. 平成30年度事業の内容			
第1子5万円、第2子10万円、第3子以降は20万円分の地域商品券を支給します。			
3. 目標値または実施により求める効果			
子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、地域内消費の活性化を図ります。			
		(単位:万円)	
財源	基金繰入金	2,000	経費内訳
	市の負担	75	
		2,075	



継続	不妊治療費助成事業費		1,680万円	
			(前年度) 2,710万円	
担当課 健康課		電話番号 74-8062		
1. 本市の現状と課題				
子どもが欲しいと望んでいるにもかかわらず、不妊に悩み、不妊治療を受けている夫婦が増えています。しかし、不妊治療は身体的・精神的な負担が大きい上に費用が高額になることが多く、子どもを持つことを諦めざるを得ない夫婦も少なくありません。				
2. 平成30年度事業の内容				
特定不妊治療(体外受精・顕微授精)に要した費用に対して、一年度あたり50万円を上限に助成します。				
男性不妊治療に要した費用に対して、一年度あたり30万円を上限に助成します。				
不育症の検査と治療に要した費用に対して、一年度あたり30万円を上限に助成します。				
3. 目標値または実施により求める効果				
不妊治療などに対する経済的負担の軽減を目指します。				
		(単位:万円)		
財源	県の負担	75	経費内訳	
	基金繰入金	1,480		補助及び交付金
	市の負担	125		1,680



② 出産の希望をかなえる環境づくり

拡充	妊産婦健康診査事業費	2,924万円			
		(前年度)	2,723万円		
担当課 健康課		電話番号	74-8062		
1. 本市の現状と課題					
<p>妊産婦健診にかかる経済的負担を軽減することで受診率向上を図り、妊産婦の異常の早期発見につなげます。現在、核家族化や地域の関係の希薄化などを背景に周囲に頼れず、産後うつになる人が増加しています。</p>					
2. 平成30年度事業の内容					
<p>平成30年4月から産後2週間と産後1か月に行う産婦健診の助成を行い、母体の身体的機能だけでなく、精神状態の確認を行い、病院などと連携し支援する体制をつくります。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>妊産婦健診により把握され、連絡を受けた妊産婦について関係機関と連携し、安定した気持ちで育児できるよう支援します。</p>					
		(単位:万円)			
財源	国の負担	134	経費内訳	委託料	2,822
	県の負担	24		扶助費	62
	市の負担	2,766		その他	40
 <p style="text-align: center;">マタニティマーク</p>					

新規	子育て世代包括支援センター運営事業費	577万円			
		(前年度)	—		
担当課 健康課		電話番号	74-8413		
1. 本市の現状と課題					
<p>妊娠・出産・育児に不安を感じる妊産婦が増加しています。核家族化が進む中、親を頼れず、地域との関係も薄れ、周囲からの子育て支援を期待できなくなっている現状があります。妊産婦の不安感や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境づくりが求められています。</p>					
2. 平成30年度事業の内容					
<p>「子育て世代包括支援センター」を開設し、妊産婦及び乳幼児の実情を把握し、妊娠、出産、育児に関する各種の相談に応じ、セルフプラン・支援プランの作成や関係機関との連絡調整を行います。産前・産後サポート事業や産後ケア事業を実施し、妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行います。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行い、安心して子どもを産み健やかに育てることができる環境づくりを行います。</p>					
		(単位:万円)			
財源	国・県の負担	242	経費内訳	賃金	263
	雑入	6		委託料	120
	市の負担	329		その他	194
 <p style="text-align: center;">切れ目のない子育て支援</p>					

③ 子育て支援の充実

継続	子育て支援サービス普及促進事業費	356万円	
		(前年度)	417万円
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8117	
1. 本市の現状と課題			
子育て世帯の経済的・精神的負担を軽減するため、新たに子どもが出生した家庭や県外から転入してきた世帯に予防接種などの各種子育てサービスが受けられる「とやまっ子子育て応援券」を支給します。			
2. 平成30年度事業の内容			
従来の第2子の1万円分を2万円分に拡充し、第1子の子どもに1万円分、第2子の子どもに2万円分、第3子以降の子どもには3万円分の「とやまっ子子育て応援券」を支給します。			
3. 目標値または実施により求める効果			
予防接種や一時保育などを利用することができる「とやまっ子子育て応援券」を支給することで、子育て世帯の経済的・精神的負担の軽減を図ります。			
		(単位:万円)	
財源	県の負担	354	経費内訳
	市の負担	2	
	扶助費	300	
	賃金	46	
	社会保険料	10	



継続	ウエルカムベイビー事業費	19万円	
		(前年度)	19万円
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8117	
1. 本市の現状と課題			
核家族化の進行などにより、自分の子どもが生まれるまで赤ちゃんを抱っこした経験がない親が増えています。			
2. 平成30年度事業の内容			
市内全中学校に赤ちゃんがいる親子に行ってもらい、赤ちゃんの表情、泣き声や動きを実際にみて、育児について母親から聞くことで、親子のつながりや命の大切さを考える機会とします。			
3. 目標値または実施により求める効果			
中学生が赤ちゃんとの触れ合いを通して、命の大切さを学んでもらい、将来の親となる準備をしてもらいます。			
		(単位:万円)	
財源	市の負担	19	経費内訳
	報償費	19	



③ 子育て支援の充実

継続	家庭で子育て応援金給付事業費	1,440万円			
		(前年度) 1,260万円			
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8117			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>生まれてから三年間は人格を形成するうえで愛情が必要とされており、その時期に子どもを保育所に預けることなく、家庭で子育てをする世帯に応援金を支給します。</p>					
<p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>氷見市に住所を有する第2子以降の満1歳、2歳児を在宅で育児をする家庭に子ども一人当たり月額2万円の応援金を支給します。</p>					
<p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>愛情が必要とされる子どもにとってかけがえのない時期に家族が愛情をもって育てることにより、子どもの健やかな育ちを応援します。</p>					
		(単位:万円)			
財源	市債	1,040	経費内訳	扶助費	1,440
	市の負担	400			
			 <p>家庭での子育てに対する支援</p>		

継続	延長保育促進事業費	3,546万円			
		(前年度) 5,014万円			
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8116			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>保護者の就労形態の多様化に伴い、やむを得ない理由により通常の教育時間や保育時間を延長して預けられる環境が必要とされています。このことから、私立の保育所や認定こども園に延長保育を行うために必要な経費を助成するとともに、需要のある公立保育所で延長保育を実施しています。</p>					
<p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>公立保育所2園、私立保育所5園、私立認定こども園5園で実施しています。</p>					
<p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>保護者が働きながら子育てしやすいよう、環境を整えます。</p>					
		(単位:万円)			
財源	国・県の負担	2,313	経費内訳	補助及び交付金	3,470
	負担金	15		人件費	37
	市の負担	1,218		その他	39
			 <p>ニーズに対応した延長保育の実施</p>		

③ 子育て支援の充実

継続	特別保育事業費			3,631万円	
				(前年度) 3,857万円	
担当課		子育て支援課		電話番号 74-8116	
1. 本市の現状と課題					
近年における生活様式の多様化による保育ニーズや、配慮が必要な子どもに対応した保育のニーズが高まっています。					
2. 平成30年度事業の内容					
子どもの一時的預かりや年度途中入所、心身障害児保育を行っている保育園、認定こども園に対して補助をします。					
3. 目標値または実施により求める効果					
多様な保育ニーズに対応することにより、子育て家庭の精神的負担を軽減します。					
(単位:万円)					
財源	国・県の負担	2,025	経費内訳	補助及び交付金	3,631
	雑入	7			
	市の負担	1,599			



一時預かりなどの保育支援

継続	病児・病後児保育事業費			865万円	
				(前年度) 862万円	
担当課		子育て支援課		電話番号 74-8116	
1. 本市の現状と課題					
子どもが小さいうちは急な発熱など、体調不良になることが度々あります。 保育所などに通園している子どもが保育中に体調不良となった場合は、保護者が迎えにくることになります。					
2. 平成30年度事業の内容					
子どもが保育中に熱を出すなど体調不良となった場合に、安心・安全な体制を確保するため、看護師などを配置します。(アソカナーサリー、海清保育園)					
3. 目標値または実施により求める効果					
子どもを安心・安全に保育所に預ける体制を整えることにより、仕事と子育ての両立を図ることができます。					
(単位:万円)					
財源	国の負担	288	経費内訳	補助及び交付金	865
	県の負担	288			
	市の負担	289			



安心・安全な保育を営むために、看護師を配置します

③ 子育て支援の充実

継続	地域子育てセンター推進事業費	6,486万円			
		(前年度) 6,421万円			
担当課	子育て支援課	電話番号 74-8116			
1. 本市の現状と課題					
核家族の増加などにより育児に悩む母親が増加しています。こうした子育てに悩む母親などへの支援とその体制づくりが必要とされています。このため、未就園児とその保護者が気軽に集える場を提供し、育児相談や子育て講座を開催するなどの子育てに関する支援を行っています。					
2. 平成30年度事業の内容					
地域子育てセンター、マヤ子育て支援センター(アソカナーサリー内)、親と子のともだちサロンはやかわ(速川児童館内)、すくすくサロン(みどり保育園内)、キラキラキッズサロン(上庄保育園内)、たんぽぽサロン(海清保育園内)、Chu・Chu・サークル(ひみ中央こども舎内)、なかよし&スマイル(南大町こども園内)で実施しています。					
3. 目標値または実施により求める効果					
未就園児と保護者が気軽に集える場として、また、未就園児の保護者の子育て支援を行うことにより、子育て・親育ちのサポートを行います。					
(単位:万円)					
財源	国の負担	1,940	経費内訳	委託料	4,985
	県の負担	1,940		賃金	581
	市の負担	2,606		その他	920



地域子育て支援センターでの子育て講座

継続	子育て支援総合コーディネート事業	906万円			
		(前年度) 856万円			
担当課	子育て支援課	電話番号 74-8116			
1. 本市の現状と課題					
多様な教育・保育施設や地域の子育て支援施設を、保護者が適切に選択し、円滑に利用するためには、子育て支援に関連した情報を得る必要があります。					
2. 平成30年度事業の内容					
子どもや保護者、妊娠している方が、地域の子育て支援事業や施設を利用できるように必要な支援を行います。					
3. 目標値または実施により求める効果					
一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現を目指します。					
(単位:万円)					
財源	国の負担	237	経費内訳	人件費	798
	県の負担	237		印刷製本費	43
	市の負担	432		その他	65



地域子育て支援センターでの相談の様子

③ 子育て支援の充実

継続	多子世帯子育て支援事業費	399万円	
		(前年度) 466万円	
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8116	
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>市では、子どもが2人以上の世帯支援の一環として、認定こども園に入所する第2子以上児の給食費相当分を助成しています。</p>			
<p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>平成29年7月から対象児童を第2子以降に拡充し、平成30年度も継続して助成を行います。</p>			
<p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>少子化対策の一環として、多子世帯の子育てに関する経済的負担の軽減を図り、より多くの子どもを産み育てやすい環境をつくります。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	399	経費内訳
			補助及び交付金
		399	



継続	広域入所施設給付事業費	4,084万円	
		(前年度) 2,445万円	
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8116	
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>近年、保護者の就労形態の多様化や女性の職場進出によるライフスタイルの変化に伴い、市外の保育所、認定こども園の利用者が増加しています。</p>			
<p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>市外の保育所・認定こども園に通う児童の保育を行うための給付を行います。</p>			
<p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>保護者のライフスタイルにあわせた保育を実現することにより、仕事と子育てが両立できる社会の実現を目指します。</p>			
(単位:万円)			
財源	国・県の負担	2,499	経費内訳
	負担金	164	扶助費
	市の負担	1,421	委託料
			2,597
			1,487



③ 子育て支援の充実

拡充	民間保育所等施設給付事業費	10億6,299万円
		(前年度) 10億439万円
担当課	子育て支援課	電話番号 74-8116
1. 本市の現状と課題		
保護者の就労形態の多様化やライフスタイルの変化により、保育のニーズは高まっています。		
2. 平成30年度事業の内容		
私立保育所5園・認定こども園5園・事業所内保育所1園で児童の保育及び第2子以降の教育認定児童の預かり保育を行うための給付をします。		
3. 目標値または実施により求める効果		
第2子以降無料化、保育士の処遇改善など、子育て支援の環境の整備を行うことにより、仕事と子育てを両立させながら、安心して産み育てられる社会の実現を目指します。		
(単位:万円)		
財源	国・県の負担 51,479	経費内訳
	負担金 6,804	委託料 53,929
	市の負担 48,016	扶助費 52,370



保育環境の充実

拡充	幼保小接続支援事業費	170万円
		(前年度) 18万円
担当課	子育て支援課	電話番号 74-8116
1. 本市の現状と課題		
保育所や認定こども園を卒園し、小学校に就学した際に、これまで育ってきた環境との違いにギャップを感じ、今まで取り組んできたことができなくなったり、問題行動を起こしたりする子どもが増えています。		
2. 平成30年度事業の内容		
小学校教諭と保育士、幼稚園教諭などによる実践を基とした合同研修会を行います。		
子どもの成長の様子や健康状態を記録する「マイファイル」を配布し、必要な支援が継続して受けられるようにします。		
3. 目標値または実施により求める効果		
子どもたちが小学校入学に際して不適応を起こさず、小学校での学習や生活を円滑に行えるよう、就学前教育と小学校教育の滑らかで確実な接続を図ります。		
(単位:万円)		
財源	市の負担 170	経費内訳
		消耗品費 78
		印刷製本費 72
		その他 20



幼保小合同研修会の様子

③ 子育て支援の充実

拡充	放課後児童対策事業費	1億3,096万円			
		(前年度)	1億345万円		
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8117			
1. 本市の現状と課題					
共働きや核家族化の進行など、児童を取り巻く環境の変化を踏まえ、放課後や週末に児童が安心して生活できる場所が必要となってきています。					
2. 平成30年度事業の内容					
放課後児童クラブ(学童保育)を市内19か所22クラブで開設し、放課後などにおける児童の安心・安全な居場所を確保します。					
保育時間を延長し、夜間でも受入れができるようにします。					
3. 目標値または実施により求める効果					
運営スタッフの確保や未実施地区の解消に努め、安心して児童を預けることができる場所を整えることにより、子育てしやすい環境の整備に努めます。					
(単位:万円)					
財源	国の負担	4,270	経費内訳	委託料	13,096
	県の負担	4,326			
	市の負担	4,500			
					
学童保育の様子					

継続	とやまっ子さんさん広場推進事業費	100万円			
		(前年度)	200万円		
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8117			
1. 本市の現状と課題					
地域の力を生かした新たな支え合いを推進するため、地域において多様な形で取り組む自主的な子どもの居場所づくりを支援します。					
2. 平成30年度事業の内容					
とやまっ子さんさん広場を開設している1か所に補助金を交付します。					
3. 目標値または実施により求める効果					
地域住民やボランティア団体など、地域の力を生かした放課後の子どもの居場所づくりへの取り組みを支援します。					
(単位:万円)					
財源	県の負担	50	経費内訳	補助及び交付金	100
	市の負担	50			
					
地域の力を生かした子どもの居場所づくり					

③ 子育て支援の充実

継続	ファミリーサポートセンター事業費	444万円			
		(前年度) 444万円			
担当課	子育て支援課	電話番号 74-8116			
1. 本市の現状と課題 仕事と育児を両立させていくためには、地域社会での子育て支援が欠かせません。					
2. 平成30年度事業の内容 ファミリーサポートセンターを設置し「援助を受けたい人」と「援助をしたい人」が会員登録をし、困ったときに会員相互に助け合う組織を運営します。					
3. 目標値または実施により求める効果 子どもの一時預かりなどの相互援助活動を行うことにより、地域での子育て環境の充実を図ります。					
		(単位:万円)			
財源	国の負担	148	経費内訳	委託料	444
	県の負担	148			
	市の負担	148			
 <p style="text-align: center;">地域での子育て支援</p>					

継続	ひとり親家庭等医療費助成事業費	2,148万円			
		(前年度) 2,082万円			
担当課	子育て支援課	電話番号 74-8117			
1. 本市の現状と課題 ひとり親家庭では、子育てに対する経済的負担が大きいことから、その負担を軽減するため、医療費を助成します。					
2. 平成30年度事業の内容 ひとり親家庭などの保護者と児童の保険適用後の自己負担分の医療費を助成します。(所得制限があります。)					
3. 目標値または実施により求める効果 ひとり親家庭などの医療費を助成することで、経済的な負担を減らし、ひとり親家庭の子育て支援に取り組みます。					
		(単位:万円)			
財源	県の負担	982	経費内訳	扶助費	2,091
	雑入	173		役務費	35
	市の負担	993		その他	22
 <p style="text-align: center;">ひとり親家庭などの医療費助成</p>					

③ 子育て支援の充実

継続	ひとり親家庭等子育て支援事業費	52万円			
		(前年度) 50万円			
担当課	子育て支援課	電話番号 74-8116			
1. 本市の現状と課題 ひとり親家庭では、子育てに対する経済的負担が大きいことから、その負担を軽減し、ひとり親家庭の児童の福祉の増進を図ることによって子育てを支援します。					
2. 平成30年度事業の内容 ファミリーサポートセンターの利用希望者を対象に、児童一人あたり60枚の助成券を交付します。 小学校、中学校の入学・卒業祝金として、対象児童一人あたり5,000円相当の図書カードを贈呈します。					
3. 目標値または実施により求める効果 ひとり親家庭の経済的負担の軽減、子育ての支援に取り組めます。					
(単位:万円)					
財源	市の負担	52	経費内訳	扶助費	48
				通信運搬費	4
 ひとり親家庭に対する支援					

継続	子ども・妊産婦医療費助成事業費	1億4,086万円			
		(前年度) 1億4,444万円			
担当課	子育て支援課	電話番号 74-8117			
1. 本市の現状と課題 子育てに対する経済的負担が少子化の一因ともなっていることから、子どもと妊産婦(妊娠高血圧症候群、糖尿病、貧血、産科出血、心疾患、切迫早産)に係る医療費の助成を段階的に拡充してきました。					
2. 平成30年度事業の内容 中学3年生までのすべての子どもと特定の疾病をもつ妊産婦の医療費を助成します。 平成31年度からの福祉医療費請求書電子データ化に向け、システム改修などの準備を行います。					
3. 目標値または実施により求める効果 子どもや妊産婦の医療費を助成することで、子育て家庭への経済的な負担を減らし、子育てしやすい環境整備に取り組めます。					
(単位:万円)					
財源	県の負担	1,428	経費内訳	扶助費	13,224
	雑入	262		役務費	352
	市の負担	12,396		その他	510
 子ども・妊産婦の医療費助成					

③ 子育て支援の充実

継続	母子・父子自立支援給付金支給事業費	140万円			
		(前年度) 270万円			
担当課	子育て支援課	電話番号 74-8117			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>母子・父子家庭にとって生計を支える十分な収入を得ることが困難な状況が多いことから、自立への意欲が高い母または父の就業に向けた能力開発や雇用の機会創出などを支援します。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>就業のため対象となる講座を受講する場合や、看護師や介護福祉士など資格取得に向け養成機関において修業する場合に給付金を支給します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>安定した生計を維持できるよう、ひとり親家庭の母または父の自立を支援していきます。</p>					
(単位:万円)					
財源	国の負担	105	経費内訳	補助及び交付金	140
	市の負担	35			
 <p>ひとり親家庭における就労支援</p>					

継続	歯っぴいむし歯予防事業費	148万円			
		(前年度) 150万円			
担当課	健康課	電話番号 74-8062			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>乳歯のむし歯罹患率は改善傾向にありますが、年齢が高くなるにつれてむし歯を保有する割合が高くなっています。一生自分の歯を保ち続けるために、乳幼児期からのむし歯予防が必要です。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>むし歯予防法として有効性が明らかになっているフッ素塗布・フッ素洗口、むし歯予防健康教室・相談など1歳6か月から就学時まで切れ目ない事業を一体的に行うことで乳幼児期のむし歯予防対策を強化し、一生自分の歯で食べられる豊かな人生を送るための支援を行います。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>1歳6か月児のフッ素塗布率の増加、3歳児のむし歯有病率の減少を目指します。</p>					
(単位:万円)					
財源	県の負担	27	経費内訳	報償費	66
	雑入	31		消耗品費	61
	市の負担	90		賃金	21
 <p>フッ素塗布の様子</p>					

③ 子育て支援の充実

継続	すくすく子育てサポート事業費	245万円			
		(前年度)	252万円		
担当課 健康課		電話番号 74-8062			
1. 本市の現状と課題					
育児不安や産後うつなど、育児に関して不安を感じる保護者が増加している傾向にあります。また、発達が気になる子や支援を要する子が増加しています。					
2. 平成30年度事業の内容					
発育・発達・健康状況などで支援を要する乳幼児とその保護者などを対象に、子育てに関する相談会や家庭訪問を行い、育児に関する不安の解消や、子どもの健全な育成を促すためのアドバイスをを行います。					
3. 目標値または実施により求める効果					
育児不安の軽減や、発達に関する支援を行い、保護者が安心して子どもを健やかに育てることができることを目指します。					
(単位:万円)					
財源	国の負担	12	経費内訳	委託料	74
	県の負担	12		使用料及び賃借料	28
	市の負担	221		その他	143



家庭訪問の様子

継続	子育てはっぴースタディ事業費	60万円			
		(前年度)	60万円		
担当課 健康課		電話番号 74-8062			
1. 本市の現状と課題					
乳幼児期は生涯の基礎となる健康づくりの時期であり、子どもが心身ともに健康に育つために良い生活習慣づくりが必要です。					
2. 平成30年度事業の内容					
妊婦とその夫や乳幼児の養育者を対象に、妊娠・出産・子育てについての正しい知識と不安の軽減を図るとともに、乳幼児期からの健全な生活習慣の確立を図ります。					
3. 目標値または実施により求める効果					
生活習慣病の低年齢化を予防するとともに、保護者に対して育児についての学習機会を提供し、子どもの健康づくりを推進します。					
(単位:万円)					
財源	市の負担	60	経費内訳	委託料	25
				消耗品費	24
				その他	11



健康教室の様子

④ 子どもたちの健全育成

拡充	孫とおでかけ支援事業費	18万円			
		(前年度) 60万円			
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8117			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>少子高齢化や核家族化などの進展により、祖父母が子育てに関わる機会が減りつつあるなか、祖父母と孫の交流を図り、あわせて外出のきっかけとなります。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>市内の公共施設(氷見市潮風ギャラリー、氷見市立博物館)のほか、富山市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、高岡市の対象施設に祖父母と孫(ひ孫)と一緒に入館した場合に、その入館料を無料としています。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>子育て支援の一環として、三世代同居、近居をはじめとし、遠距離に住む祖父母による孫育てや孫との交流を図ることを目的とします。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	18	経費内訳	使用料及び賃借料	15
				負担金	3
 <p>祖父母による孫育ての促進</p>					

継続	要保護児童対策事業費	19万円			
		(前年度) 17万円			
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8117			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>虐待を受けている子どもをはじめとする要保護児童の早期発見や適切な保護を図るためには、関係機関がその子どもなどに関する情報や考え方を共有し、適切な連携のもとで対応していくことが重要となっています。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>児童虐待防止について協議をする要保護児童対策地域協議会を開催します。</p> <p>子どもがいじめ・虐待といったさまざまな暴力から自分を守るためのワークショップを開催します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>ワークショップを開催することにより、子どもの人権への理解を深めます。</p> <p>児童虐待防止に向け、関係機関との連携を深めます。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	19	経費内訳	委託料	12
				報償費	6
				食糧費	1
 <p>児童虐待防止に向けた連携強化</p>					

④ 子どもたちの健全育成

継続	パパの育児参加促進事業費	120万円			
		(前年度) 121万円			
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8117			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>母親の育児の負担を軽減するため、地域子育てセンターほか地域の子育て支援拠点施設で父親向けの育児講座を開催し、父親の育児参加のきっかけづくりを進めます。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>地域子育てセンター、速川保育園、氷見ひかり保育園、アソカナーサリー、みどり保育園、上庄保育園、海清保育園、ひみ中央こども舎、南大町こども園で実施しています。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>子育て中の母親の育児の孤立感や負担感の軽減を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	120	経費内訳	補助及び交付金	80
				委託料	25
			その他	15	



パパの料理教室

継続	ハートフル保育推進事業費	21万円			
		(前年度) 21万円			
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8116			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>落ち着きや協調性に欠け、社会生活になじめず周囲の理解を得られない子どもが多くいます。このことから、関係者だけではなく周囲の子どもや保護者、地域の方々に発達障害への理解を深めていただき、お互いに支え合う環境を醸成する必要があります。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>臨床心理士などの専門家を招き、市内の保育所・認定こども園14か所で講演会を開催します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>広く発達障害について理解を深めていただくことで、適正に応じた保育に努めるとともに、家庭や地域において適切な支援ができる環境づくりを促進します。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	21	経費内訳	報償費	21



ハートフル保育講演会の様子

④ 子どもたちの健全育成

継続	キッズサッカー教室開催事業費	51万円			
		(前年度)	29万円		
担当課 子育て支援課		電話番号	74-8116		
1. 本市の現状と課題					
市内の保育所・認定こども園では、児童の体力向上のため、富山県サッカー協会の協力を得てサッカー指導を受けていますが、一定の指導回数を超えると有償となることから、数回の指導になってしまいます。					
2. 平成30年度事業の内容					
希望するすべての保育所・認定こども園に対し、年5回分のサッカー教室受講料の助成を行います。					
3. 目標値または実施により求める効果					
子どもの生活習慣病予防、体力向上や健全育成を目指します。					
(単位:万円)					
財源	市の負担	51	経費内訳	委託料	23
				補助及び交付金	17
				その他	11



キッズサッカー教室の様子

継続	きときとキッズ農業体験事業費	59万円			
		(前年度)	36万円		
担当課 子育て支援課		電話番号	74-8116		
1. 本市の現状と課題					
地域の中で児童を見守り育てる機運を高めるため、保育所などが拠点となり、地域の高齢の方と子どもと一緒に、土作りから収穫までの長期にわたる農業体験を行うことで、異世代交流を図ります。					
2. 平成30年度事業の内容					
公立保育所5園、私立保育所2園、私立認定こども園3園で実施し、お世話になったみなさんと収穫感謝祭を楽しみます。					
3. 目標値または実施により求める効果					
地域の中で、子どもが育つ環境づくりを図ります。					
協力をいただく高齢の方の生きがいづくりを図ります。					
(単位:万円)					
財源	市の負担	59	経費内訳	補助及び交付金	39
				消耗品費	20



農業体験事業の様子

④ 子どもたちの健全育成

15万円

継続 氷見親学び学習推進事業費

(前年度)

10万円

担当課 教育総務課

電話番号 74-8211

1. 本市の現状と課題

子育ての喜びや親の役割について、共に悩み、共に考えることでゆとりや自信を持って子どもと向き合える環境づくりを促進しています。小・中学校での取り組みを保育園や認定子ども園などへ広げていくことが今後の課題です。

2. 平成30年度事業の内容

小・中学校及び未就園児の保護者を対象とした取り組みを継続するとともに、昨年に引き続き保育園・幼稚園を対象としたプログラムの実践と、ファシリテーター養成に取り組みます。

3. 目標値または実施により求める効果

家庭教育について共に考える機会を提供します。

(単位:万円)

財源	市の負担	15	経費内訳	委託料	15



阿尾保育園での親学び講座